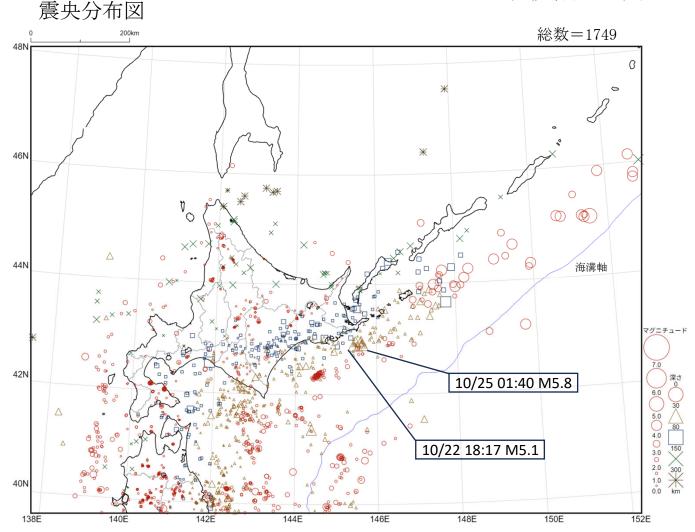
北海道の地震活動図 2025年10月

札幌管区気象台



・本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000(行政界・海岸線)』を使用しています(承認番号平29情使、第798号)。

地震概況(2025年10月)

この期間、北海道内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は20回(9月は16回)でした(「震度1以上を観測した地震の表」参照)

22日18時17分、釧路沖の地震(M5.1、深さ43km)により、浜中町、根室市で震度 4 を観測したほか、道内で震度 $3 \sim 1$ を観測しました。(「主な地震の解説」参照)

25日01時40分、根室半島南東沖の地震(M5.8、深さ40km)により、根室市で震度 5 弱を観測したほか、道内で震度 $4 \sim 1$ を観測しました。(「主な地震の解説」参照)。

この活動図は、札幌管区気象台のホームページに掲載しています。 https://www.data.jma.go.jp/sapporo/jishin/earthquake_report.html

この資料に関する問い合わせ先 札幌管区気象台 地震火山課 TEL 011-611-6125

北海道で震度1以上を観測した地震の表 (2025年10月)

	年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯(N)	東経(E)	深さ(k m)	規模(M)
1	2025年10月 5日 石狩地方 渡島地方 胆振地方 日高地方	15時30分 震度1 震度1 震度1 震度1 震度1	苫小牧沖 千歳市若草*(09) 函館市新浜町*(10) むかわ町松風*(05) 浦河町潮見(09)	42° 33.1′ N	141° 52.2′ 1	E 130 k m	M4. 0
2	2025年10月 6日 十勝地方 釧路地方 根室地方	00時35分 震度1 震度1 震度1	釧路地方中南部 十勝大樹町生花*(05) 弟子屈町弟子屈*(07) 鶴居村鶴居東*(13) 根室市牧の内*(06)		144° 42.4′ 1標茶町川上*(0		M3.8 * (09)
3	2025年10月 8日 渡島地方 檜山地方	16時09分 震度1 震度1	渡島地方東部 八雲町上の湯(09) 渡 厚沢部町木間内*(08)	42°07.3′N 島森町御幸町(10)	140°26.1′ 渡島森町上台町		M2. 9
4	2025年10月 9日 渡島地方	17時59分 震度 2	渡島地方東部 鹿部町宮浜*(17)	42° 01.8′ N	140° 47.8′ 1	E 10 k m	M2. 6
5	2025年10月11日 日高地方	07時06分 震度 1	浦河沖 新ひだか町三石旭町*(41°43.5′N (05) 浦河町潮見(142°40.4′1 10) 浦河町築地		M4. 4
6	2025年10月12日 日高地方 十勝地方	12時34分 震度 1 震度 1	日高地方東部 浦河町築地*(06) 幕別町忠類錦町*(11)	42°18.4′N 浦幌町桜町*(08	143°01.0′]) 更別村更別*		M3. 6
7	2025年10月14日 胆振地方	00時58分 震度1	苫小牧沖 厚真町鹿沼(07)	42° 13.1′ N	141° 50.6′ 1	E 39 k m	M2. 9
8	2025年10月15日 渡島地方	21時49分 震度 1	渡島地方東部 鹿部町宮浜*(08)	42° 01.9′ N	140° 47.5′ 1	E 9 k m	M2. 1
9	2025年10月18日 後志地方	09時53分 震度 1	後志地方北部 小樽市勝納町(06)	43° 02.8′ N	141° 01.5′ 1	E 0 k m	M2. 4
10	2025年10月21日 十勝地方	04時04分 震度 1	福井県嶺南 浦幌町桜町*(10)	35° 26.6′ N	135° 32.7′ 1	E 363 k m	M5. 1
11	2025年10月21日 渡島地方	11時08分 震度 1	渡島地方東部 鹿部町宮浜*(10)	42° 01.3′ N	140° 47.7′]	E 10 k m	M2. 2
12	2025年10月22日 釧路地方 根室地方 十勝地方	18時震震震 震 震震 震震	根室市豊里(22) 標津町古多糠(11) 羅6 十勝池田町西1条*(15 新得町2条*(08) 十 本別町向陽町*(05) - 広尾町並木通(06)	可別保*(21) 厚厚 康町西1条*(15) 子屈町弟子屈*(14) 子屈町弟子屈*(14) 子屈町弟子屈*(14) 居村鶴居東*(14) 羅臼町岬町*(25) 市牧の内*(28) 相中標津町丸山*(18 ヨ町春日(09) 羅氏 前浦幌町桜町*(6) 券清水町南4条(09)) 弟子屈町サワ 可寒湖温泉*(11) 別海町常盤(28) 根室市落石東*(3) 標津町薫別* ヨ町緑町*(14) 15)) 幕別町本町* *(07) 十勝大樹	岸町真栄*(21) ンチサップ*(0 釧路市音別町 別海町本別海 4) 根室市珸瑤 (19) 別海町西 (06) 本別町北町生花*(14)	中園 * (13) * (26) 瑁 * (33) 春別 * (19)
	胆振地方 日高地方	震度 1 震度 1	白老町竹浦(08) 浦河町潮見(07)				
13	2025年10月25日 根室地方	震度 5 弱震度 4 震度 3	標津町北2条*(39) 根室市落石東*(39) 札 中標津町養老牛(27) 羅臼町緑町*(26) 羅臼	別海町西春別*(38 根室市珸瑤瑁*(44 中標津町丸山*(33)	*(36) 根室市 (28) 標津町薫	
	釧路地方	震度 2 震度 4	羅臼町春日(20) 釧路市黒金町*(37) ※	兵中町湯沸(35) 海	兵中町茶内*(42)		

	年 月 日 地方	時 分震度	震央地名 北緯 (N) 東経 (E) 深さ (km) 規模 (M) 震度観測点名
		震度3	釧路市幸町(31) 釧路町別保*(26) 厚岸町尾幌(28) 厚岸町真栄*(31) 標茶町塘路*(31) 弟子屈町美里(19) 弟子屈町弟子屈*(23) 弟子屈町サワンチサップ*(19)
	十勝地方	震度3	 第1届前天至(19) 第1届前房1届本(23) 第1届前月999月99日 (19) 釧路市阿寒町中央*(22) 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*(18) 釧路市音別町中園*(23) 標茶町川上*(21) 鶴居村鶴居東*(23) 白糠町西1条*(24) 浦幌町桜町*(25)
	一份地力	震度2	鹿追町東町*(18) 新得町2条*(19) 足寄町南1条*(17) 十勝清水町南4条(18) 幕別町忠類錦町*(19) 幕別町本町*(18) 十勝池田町西1条*(24) 豊頃町茂岩本町*(15) 本別町向陽町*(17) 更別村更別*(15) 十勝大樹町東本通*(20) 広尾町並木通(16)
		震度1	上士幌町清水谷*(08) 足寄町上螺湾(14) 帯広市東4条(13) 帯広市東6条*(13) 音更町元町*(13) 士幌町士幌*(09) 芽室町東2条*(14) 幕別町忠類明和(14) 本別町北2丁目(14) 中札内村東2条*(11) 広尾町白樺通(10)
	渡島地方	震度2	函館市新浜町*(18) 函館市泊町*(07)
	網走・北見	・ 紋別地ス 震度 2 震度 1	別 網走市北2条*(17) 斜里町本町(19) 斜里町ウトロ香川*(21) 清里町羽衣町*(23) 小清水町小清水*(18) 大空町東藻琴*(18) 網走市台町(12) 美幌町東3条(13) 大空町女満別西3条*(14) 北見市常呂町東浜(11) 北見市留辺蘂町温根湯温泉(07) 北見市常呂町常呂*(11)
	胆振地方	震度 2 震度 1	北見市留辺蘂町栄町*(07) 置戸町拓殖*(05) 湧別町栄町*(13) 興部町興部*(08) 白老町竹浦(19) 安平町早来北進*(20) むかわ町松風*(16) 胆振伊達市大滝区本町*(05) 苫小牧市末広町(08) 登別市桜木町*(06) 厚真町鹿沼(12) 厚真町京町*(12) 安平町追分柏が丘*(07) むかわ町穂別*(12)
	日高地方	震度 2 震度 1	新冠町北星町*(23) 新ひだか町静内山手町(18) 新ひだか町静内御幸町*(16) 浦河町潮見(15) 様似町栄町*(16) 日高地方日高町門別*(08) 平取町本町*(09) 新ひだか町静内御園(07)
	石狩地方	震度1	新ひだか町三石旭町*(09) 浦河町野深(12) 浦河町築地*(12) えりも町目黒*(08) 石狩市聚富(05) 札幌北区太平*(08) 札幌北区篠路*(07) 札幌北区新琴似*(08) 札幌東区元町*(12) 札幌手稲区前田*(08) 江別市緑町*(10) 札幌清田区平岡*(08) 新千歳空港(12) 千歳市若草*(09) 千歳市支笏湖温泉*(12) 北広島市中の沢*(06)
	空知地方 上川地方	震度 1 震度 1	長沼町中央*(13) 南富良野町幾寅(06) 南富良野町役場*(12)
14	2025年10月25日 渡島地方	22時19分 震度 1	渡島地方東部 42°01.6′N 140°47.7′E 10km M1.8 鹿部町宮浜*(06)
15	2025年10月26日 渡島地方	05時49分 震度 1	渡島地方東部 42°01.5′N 140°47.3′E 10km M2.0 鹿部町宮浜*(06)
16	2025年10月28日 渡島地方 胆振地方	19時05分 震度 2 震度 1 震度 1	青森県東方沖 41°35.2′N 141°57.4′E 60km M3.9 函館市泊町*(15) 函館市新浜町*(08) 函館市日ノ浜町*(06) 登別市鉱山(05)
17	2025年10月29日 上川地方	05時19分 震度 1	上川地方南部 43°22.1′N 142°33.0′E 3km M2.4 上富良野町大町(05) 中富良野町本町*(05)
18	2025年10月30日 渡島地方	05時06分 震度 2 震度 1	津軽海峡 41°42.8′N 140°44.7′E 12km M2.8 函館市大森町*(22) 函館市美原(10) 函館市泊町*(08) 函館市川汲町*(11) 七飯町本町*(05) 渡島北斗市中央*(09)
19	2025年10月30日 渡島地方	05時08分 震度 1	津軽海峡 41°43.0′N 140°44.7′E 12km M2.1 函館市大森町*(06)
20	2025年10月31日 胆振地方	10時07分 震度 1	胆振地方中東部 42°31.4′N 141°06.9′E 3km M2.2 登別市鉱山(07)

*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。 ()内の数値は0.1単位の詳細な震度(計測震度)の小数点を省略して表しています。

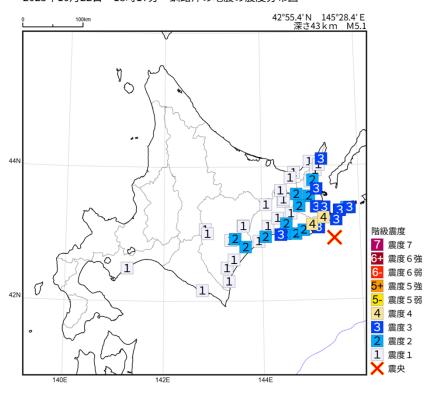
計測震度と震度階級の関係

計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5∼
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

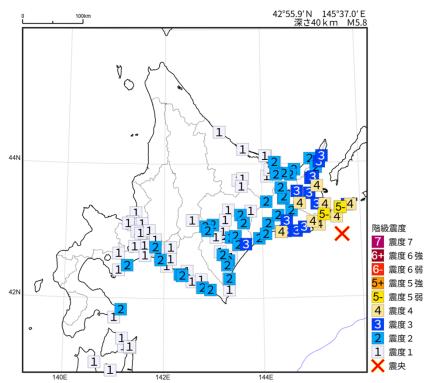
本資料の利用にあたって

- ・本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、EarthScope Consortiumの観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

2025年10月22日 18時17分 釧路沖の地震の震度分布図



2025年10月25日 01時40分 根室半島南東沖の地震の震度分布図

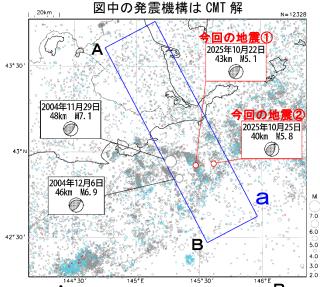


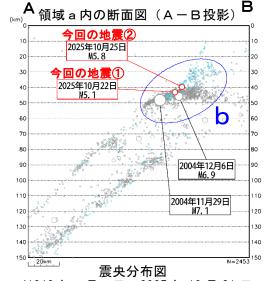
10月22日 釧路沖の地震 10月25日 根室半島南東沖の地震

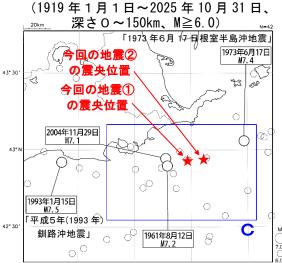
震央分布図

(2001年10月1日~2025年10月31日、 深さ0~150km、M≧2.0)

2020 年 9 月以降に発生した地震を水色、 2025 年 10 月に発生した地震を<mark>赤色</mark>で表示



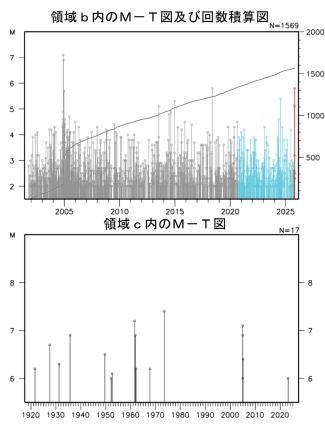




2025年10月22日18時17分に釧路沖の深さ 43kmでM5.1の地震(最大震度4、図中①)が 発生した。また、25日01時40分に根室半島南 東沖の深さ40kmでM5.8の地震(最大震度5 弱、図中②)が発生した。いずれの地震も発 震機構(CMT解)は北西-南東方向に圧力軸 を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプ レートの境界で発生した地震である。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地 震の震源付近(領域 b)では、M5.0以上の地 震が時々発生している。2004年11月29日に発 生したM7.1 (最大震度 5 強)の地震では、負 傷者52人、住家被害 5 棟などの被害が生じ、 根室市花咲で最大の高さ12cmの津波を観測す るなど、北海道太平洋沿岸東部で小さな津波 を観測した(被害は総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域 c)では、M7.0以上の地震が3回発生している。「1973年6月17日根室半島沖地震」(M7.4、最大震度5)では、根室・釧路地方で負傷者26人などの被害が生じ、根室市花咲で最大の高さ280cm(平常潮位からの最大の高さ)の津波を観測するなど、北海道から四国地方にかけての太平洋沿岸で津波を観測した(被害は「日本被害地震総覧」による)。



気象庁作成

【防災メモ】

~陸域の浅い地震~

地球の表面は十数枚の巨大な板状の岩盤(プレート)で覆われており、それぞれ別々の方向に年間数cmの速度で移動しています。

日本列島周辺では、複数のプレートがぶつかり 合うため、大きな力がかかり岩盤にひずみが蓄え られます(図1)。そのひずみが限界に達したとき 岩盤が急速にずれ動きます。これが地震です。

地震は、海溝沿いのプレート境界や海のプレート内部で発生する「海溝型地震」のほか、陸域の 浅い所(深さ約 20km より浅い所)でも発生しま す。これを「陸域の浅い地震」と呼びます(図 2)。

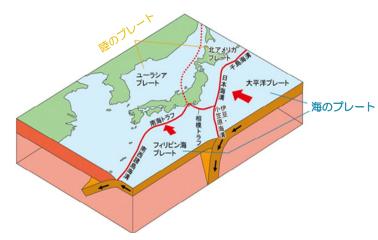


図1 日本列島周辺のプレート

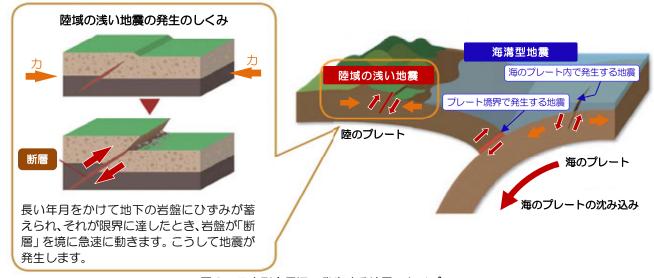


図2 日本列島周辺で発生する地震のタイプ

「陸域の浅い地震」は、地震の規模(マグニチュード)が比較的小さくても震源の直上では揺れが強くなるため、人の住む場所で発生すると局所的に大きな被害が生じる場合があります。

2018年(平成30年)9月6日に発生した「平成30年北海道胆振東部地震」はマグニチュード6.7と、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」のマグニチュード9.0に比べて地震のエネルギーは2800分の1でしたが、最大震度は同じ震度7を観測しました。この強い揺れで、大規模な土砂崩れにより多くの人命が失われ、また、地盤の液状化による住家倒壊、北海道内のブラックアウト(全域停電)などの大きな被害が生じました。

地震はいつ起きるかわかりません。陸域の浅い地震など震源に近い地域では、緊急地震速報が間に合わず、発表前に強い揺れに見舞われることもあります。突然の揺れに備えて日頃から家具の固定や身の安全を図る行動の確認をしておきましょう。